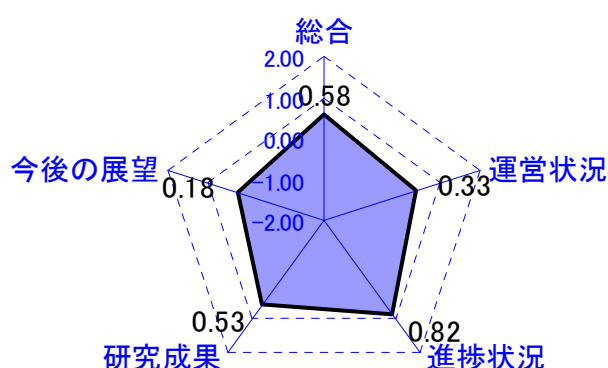


研究プロジェクト：重点研究部門
 汽水域の自然・環境再生研究拠点形成プロジェクト

	総合	運営状況	進捗状況	研究成果	今後の展望	得点平均
得点	0.58	0.33	0.82	0.53	0.18	0.49
評価	B-	C+	B-	B-	C+	C+



昨年度に比べ、一部のチームで成果が少し見えてきたが、プロジェクト全体としての計画の進捗状況は良好とは言えない。調査・観測を基本にしている研究では成果が現れるまでに時間がかかるのはやむを得ない部分はあるが、汽水域研究センター等でこれまで蓄積されてきたデータを十分に活用して、達成目標に最短距離で近づく研究計画に整理すべきである。また、昨年度も指摘されたことであるが、5つのチームの有機的な連携がまだ不十分である。全体目標の中で、個々の研究の位置づけが十分に位置づけられていない。

成果の論文化についても、まだ、かなり遅れている。プロジェクトの中の個々のテーマ研究であっても、結果をまとめ、論文化する期限を定め、その目標に向かって計画的にデータを集めるべきである。また、汽水域研究の世界的拠点を目指すならば、国際誌への投稿を積極的に行い、その存在感を世界にアピールすべきである。国際シンポジウムの開催をもって、このプロジェクトの研究成果とは言い難い。

この分野は本学にとって重要であり、特徴的な研究分野である。それだけに期待も大きい。汽水環境の修復とモニタリングシステムの確立に的を絞り、成果の見えるまとめに向けて綿密な計画とチーム編成を再検討していただきたい。